高知県立消費生活センター

地域見守り情報



第191号

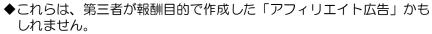
インターネット上の広告について知ろう(2)

インターネット上の広告手法はルール整備が不十分な部分も多く、ネット広告・表示に対する苦情が増加しています。特に、アフィリエイト広告に関する相談が多くなっています。

【アフィリエイト広告】

アフィリエイト広告とは、個人が SNS などで、ロコミの商品レビューやランキングなどの形態をとって、商品等を宣伝するものです。このようなサイトをつくる個人の広告制作者をアフィリエイターと呼びます。商品の購入があった場合のみ、アフィリエイターに報酬が発生するという仕組みとなっているために、以下のような問題が起こっており、注意が必要です。

- 1. 報酬目当てに過激な表示になり、虚偽・誇大な広告を作成する傾向がある。
- 2. 商品の販売事業者は、アフィリエイターとは直接接点はないため、アフィリエイターが作る広告内容への審査が行き届きにくい。
- 3. アフィリエイト広告から商品販売サイトに誘い込まれる手口も多いが、販売事業者に苦情等を伝えても対応されないことがある。











消費者庁 Weekly 第501号「その話、本当?アフィリエイト広告ってなに?」をの一部を編集して作成。

アドバイス

- 〇通信販売は、クーリング・オフができません。ネット広告で「本当かな?」と思った時には公式サイトを確認したうえ、信頼できる情報と照らし合わせて判断をしましょう。
- ○不安になったときには局番なし188(いやや)にお電話を!!